

取り組みⅡ：農産物等の生産力向上に向けた調査・研究



① 田んぼの水位を遠隔監視できるセンサー
② 水口の開閉を自動で行う装置
③ タマネギ畑での調査の様子

農業者の減少や高齢化が課題となる中、農作業の省力化や収益性の向上を目指して県やJAが中心となり、さまざまな検証事業を行っています。

令和4年度の取り組みの一例

(1) スマート農業（省力化検証事業）

田んぼの水位を遠隔監視できるセンサーや水口の開閉を自動で行う自動給水栓等を試行的に導入。水管理作業の効率化に向けた実証実験を行いました。

(2) タマネギ全量基肥体系の基礎調査

市の振興作物である「タマネギ」の施肥体系などを検証しています。

※そのほか、リンゴや花き等に関する検証事業も行っています。実績報告の詳細は、HPか実績報告書をご覧ください。

県松本農業農村支援センター
百瀬義男さん



取り組みⅢ：農業を営む人や団体を支援



① わさび園での体験
② シェフから農産物の魅せ方のレクチャー
③ 参加者の育てた作物を使った料理

農業後継者を支援するための、若手農業者研修や交流を行ったり、荒廃農地を減らすため、機械の貸し出しなどを行っています。

令和4年度の取り組みの一例

(1) 若手女性農業者対象「美味しい安曇野入門講座」

市内で農業をする同年代の仲間同士のコミュニティ、アイデアを生む仕掛け作りをしています。今回は、自分の育てている作物だけでなく、地元の農産物を好きになり、「安曇野産農産物」として、広く発信・集客するために交流会・研修会を実施しました。

(2) 荒廃農地防止対策

農地が荒れるのを防ぐため、JAの営農センター（穂高、三郷、明科）に貸し出し用の歩行型草刈り機を配置し、農家のみなさんに活用いただきました。

農政課
百瀬糸乃



取り組みⅣ：安曇野の農産物をPR



① 銀座 NAGANO でのイベントの様子
② みずんの農産物 PR（明科中お弁当の日）

安曇野産農産物の魅力を発信し、農家の所得向上に取り組んでいます。また、再生協のキャラクター「あづみ〜ず」が安曇野の農業をPRしています。

令和4年度の取り組みの一例

(1) 安曇野農産物 PR 事業

「安曇野フルコース事業」（2ページ参照）で、農産物のPRとして「横山タカ子さんの信州の長寿ごはん」とコラボしたイベントを銀座 NAGANO で実施。

(2) 「みずん」によるPR活動

安曇野市の農産物を応援するキャラクター「みずん」がさまざまなイベントに参加し、安曇野の農産物をPRしました。活動の様子は、随時 Twitter でお知らせしています。

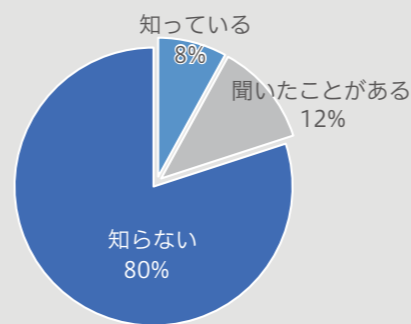


Twitter

安曇野市農業再生協議会
みずん



市民 100 人に聞きました。
「再生協」って知っていますか？



市民 100 人に聞いたところ、「サイセイキョウ」を知っている人はわずか 8%。「サイセイキョウ」[サイセイキョウ（再生協）とは、安曇野市農業再生協議会の通称。JA などの農業関係団体、県松本農業農村支援センターや市が連携し、農業者の所得向上や農作業の省力化、担い手育成、農産物の魅力発信など、農業振興に取り組んでいる組織です。今号では、再生協の取り組みの一部を紹介します。市ホームページに詳細な活動内容や実績報告結果を掲載していますのであわせてご覧ください。]

農政課 TEL 71・2427



市 HP

COMMENT

再生協の認知度が低かったことから、農業に関わる市民が減少している実情がわかります。安曇野の農業がこれからも続いていくためには、農家の所得向上が不可欠。安曇野市再生協では、各種検証事業の実施や農産物の販売促進などを実施していきます。



安曇野市農業再生協議会 会長
中島完二さん



JA あづみ
吉澤大和さん



取り組みⅠ：米政策（経営所得安定対策）

営農計画書をもとに作付けの動向を確認します。また、現地確認等を行ったうえで、対象者へ交付金を支払います。

【必ず提出ください】営農計画書提出のお願い

営農計画書は、市の農産物の作成状況を把握するために必要な重要な書類です。現地確認ができなかった農地は、交付金の対象外になりますので必ず提出してください。

※現地確認スケジュールなど詳細は、営農計画書裏面または市HPをご覧ください。

対象者 市内に水田を所有している農業者、地権者（利用権が設定されている場合は借主）
※耕作をしない場合も提出をお願いします。

提出期限 令和5年3月14日（火）まで 農政課 TEL 71-2428



農政課
奥原隆大

って知っていますか？

サイセイキョウ